

# 墨田区

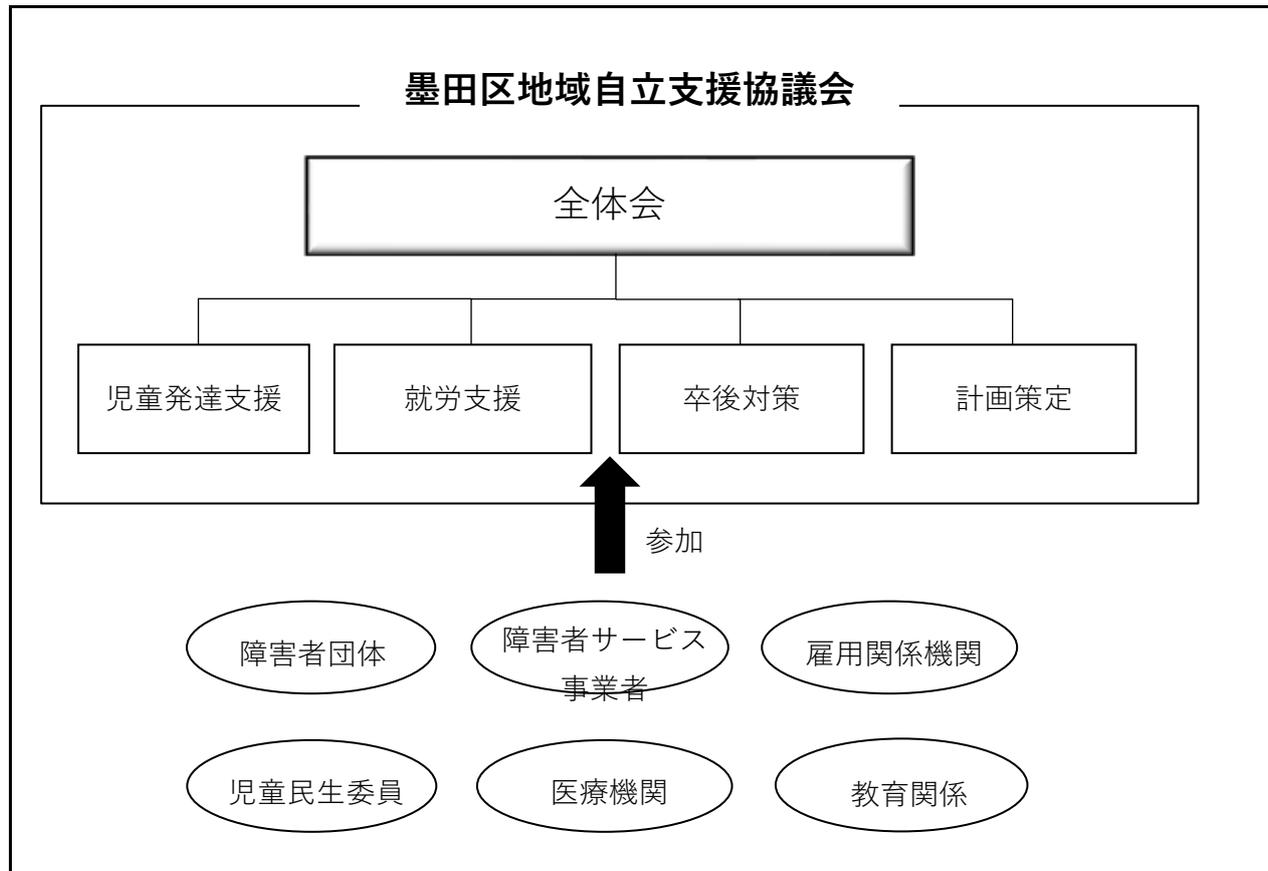
## 1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 墨田区地域自立支援協議会

(2) ホームページURL

[https://www.city.sumida.lg.jp/kenko\\_fukushi/syougai/keikaku\\_kaigiroku/syougaiiiritusienkvo.html](https://www.city.sumida.lg.jp/kenko_fukushi/syougai/keikaku_kaigiroku/syougaiiiritusienkvo.html)

(3) 組織図



## (4) 会議実施方法等

### ア 開催方法

全体会	集合形式	専門 部会等	集合形式
-----	------	-----------	------

### 具体的な内容

<全体会>  
墨田区障害福祉計画の実績報告及び、次期計画策定の協議を通じた地域情報の共有を行った  
<専門部会>  
各部会の事業に関する実績報告及び地域情報の共有を行った

### イ 開催時間

全体会	平日日中（業務時間内）	専門 部会等	平日日中（業務時間内）
-----	-------------	-----------	-------------

### 具体的な内容

全体で90分設けており、協議時間を半分以上設定する。

## 2 地域自立支援協議会の委員

### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経験年数
1	副会長	柳田 正明	山梨県立大学	学識経験者		長期
2		清水 裕三	特定非営利活動法人 のぞみ	障害福祉サービス等事業者		8
3		遠藤 稔	(福) 墨田区社会福祉事業団	障害福祉サービス等事業者		4
4		高塚 裕子	(福) 墨田さんさん会	障害福祉サービス等事業者		2
5		河野 元毅	特定非営利活動法人とらいあんぐる	障害福祉サービス等事業者		長期
6		柳 牧子	(福) おいてけ堀協会	障害福祉サービス等事業者		長期
7		前田 輝和	(株) ラックコーポレーション	障害福祉サービス等事業者		9
8		菊池 由生子	都立墨東病院	医療関係者		6
9		宮尾 正基	特定非営利活動法人SJ	障害福祉サービス等事業者		2
10	会長	庄司 道子	墨田区障害者団体連合会	家族・関係団体		長期
11		折笠 春江	墨田区手をつなぐ親の会	家族・関係団体		2
12		菊池 昌子	肢体不自由児者父母の会	家族・関係団体		長期
13		三浦 八重子	墨田区精神障害者家族会	家族・関係団体		長期
14		田村 康二郎	都立墨東特別支援学校	教育関係機関		1
15		小山 寿子	都立墨田特別支援学校	教育関係機関		3
16		齋藤 正樹	墨田区民生委員・児童委員協議会	民生委員・児童委員		2
17		加藤 裕康	墨田公共職業安定所 (ハローワーク)	雇用関係機関		2
18		前田 恵子	墨田区社会福祉協議会	社会福祉協議会		1
19		杉山 美奈子	墨田区	行政職員(区市町村)		2
20		瀧澤 俊享	墨田区	行政職員(区市町村)		2
21		秋元 しのぶ	墨田区	行政職員(区市町村)		3

### (2) 委員構成

種別	全体会・部会名				
	全体会	計画策定部会	卒後対策部会	児童発達支援部会	就労支援部会
学識経験者	1				
医療関係者	1				
保健所	0				
教育関係機関	2				
雇用関係機関	1				1
企業	0				
障害当事者 (ピアサポーター含む)	0				
家族・関係団体	4				
身体・知的障害者相談員	0				
相談支援事業者	0				
障害福祉サービス等事業者	7	18	21	36	20
社会福祉協議会	1				
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	1				
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	3				3
行政職員(都)	0				
その他	0				
計	21	18	21	36	24

### 3 地域自立支援協議会の活動状況

#### (1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

相談支援事業所数の推移や、区内の現状を共有した。また、令和6年1月に障害者基幹相談支援センターを設置したことを報告し、障害種別を問わない相談窓口や困難事例の対応の支援、相談支援事業所に対する専門的な指導・助言等を行い、支援することを報告した。

② 就労支援に関すること。

- ・ハローワーク等、他事業所とのネットワーク強化に関すること
- ・区内の就労継続支援B型の販路拡大状況や、新商品開発についての共有

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

3障害（身体・知的・精神障害）に係る地域における複数の機関が分担して必要な機能を担う「面的整備」の推進について

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

医療的ケア児や重症心身障害児の支援に係る児童発達支援事業所等の施設の確保について

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

障害者総合支援法の改正に伴う、今後の個別事例検討の取組みや協議会に係る運営体制の整備について

#### (2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

本会・専門部会を通じて各障害福祉サービス事業所や区内の関係機関の、福祉現場での実情の共有を図る

⑥ 課題解決に向けての検討

計画策定に係るアンケートや、参画している委員より地域の課題や実情を吸い上げ、課題を明瞭化する

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

- ・現計画の進捗について、進捗状況や評価を行い、共有する
- ・次期計画の内容について、協議し、地域の実情に合わせて内容を調整する

#### (3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

##### ア 個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

⑤ 個別の困難事例を取り上げたことはない。

令和6年度以降、自立支援協議会の運営方法を見直し、事例検討を取り上げられるような構造を構築する

##### イ 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

⑥ 緊急・災害等対応

計画アンケートの結果より、福祉避難所の整備を進めることが課題として挙げられているため、個別避難計画の策定に向けて福祉避難所の設置や運営方法について防災担当と協議しながら推進している。

#### ⑩ 就労支援

就労継続支援B型の施設にて、工賃向上や生活基盤の整備に向けて、新商品開発や販路拡大の確保を整備している。

#### ⑦ 医療的ケア

医療的ケア児（者）実態調査の第1回目を実施し、浮彫になった課題やニーズの把握に努め、結果を次期計画へ盛り込んだ。

#### ⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

福祉職員の人材不足については、本会や専門部会で取り上げられたものの、具体的な対策について考案ができていない状態

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

#### ⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

給与等、自治体のみで解決できる要素が少なく、加算の見直しなどを図るため、都として課題を吸い上げる必要性があると感じるため

## 4 地域自立支援協議会の活性化

### (1) 地域自立支援協議会活動の評価

#### ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	一概には言えない。	専門部会等	一概には言えない。
-----	-----------	-------	-----------

#### 具体的な内容

次期計画策定に係る、計画の内容に係る協議、地域課題の共有等、計画策定に特化した自立支援協議会の運営となっている。

#### イ 活性化するための今後の取組

専門部会での個別事例の検討や、地域の課題を吸い上げ、本会に取り上げる構造となっていないため、令和6年度より、運営方法を本格的に見直し、障害者総合支援法（第89条の3の規定）の目的に沿った設置になるよう、要綱改正や参画委員の見直しを図っていく。

### (2) ICTの活用

医療的ケア児（者）の実態調査、協議会の事前質問の受付、計画に係るパブリックコメント等は、Web回答フォームより受付ができるよう、庁舎内のツールを活用している。